

古里地域学校園食育分科会では、昨年同様にコロナウイルス感染症予防のため、実施できなかった行事も多くありましたが、工夫しながら行った活動内容を報告いたします。

古里地域学校園合同「マナー週間」の取組（7月）



【活動】

7月に3校合同で実施しました。各校で、給食の時間にマナーについての校内放送や、掲示物を活用して指導を行いました。また、「マナーふりかえりシート」を使って、給食中のマナーや挨拶、身だしなみ、配膳から後片付けなどを意識して取り組みました。



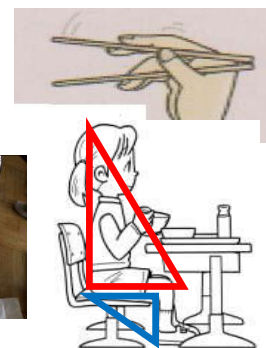
古里中



白沢小



岡北小



【成果】

マナーに対して意識した一週間になりました。各学校の状況に合わせて指導の方法を工夫しながら取り組みましたが、「マナーふりかえりシート」を活用することで、指導内容を合わせ、家庭へもつなげることができたと思います。

【課題】

マナー指導は、学級担任との連携を図り、学校全体で着実に身に付くように年間を通して指導、意識付けを行う必要があります。また、家庭との連携が不可欠です。「マナーふりかえりシート」の内容を工夫して、引き続き、学校園で共通理解を図りながら、継続的に取り組んでいきたいと思っています。

古里地域学校園おにぎりの日（10月5日に実施）

【活動】

今年度も10月5日（水）に古里地域学校園共通日程で、主食となる「おにぎり」を自宅で作って持参し、おかずや牛乳などは給食で提供する「おにぎりの日」を実施しました。おにぎりの日に向けて、食育だよりにおにぎりの作り方や注意点を掲載しました。また、「おにぎりの日のがんばりカード」を活用して、各学年に合わせた目標やめあてを立てて取り組みました。ご協力、ありがとうございました。



白沢小



岡北小



古里中



【成果】

「おにぎりの日のがんばりカード」で事前計画を立てて、自分でしっかりとイメージを持って取り組めた児童が多かったようです。親子で共通の話題ができ、家庭との連携が図れたと思います。自分でおにぎりを作ること、食に関わる人への感謝の気持ちを育むことができました。

【課題】

本来ならば、「おにぎりの日」と「お弁当の日」の2段階に実施することで、指導内容を充実させたいところですが、昨年に引き続きコロナ禍ということで、「おにぎりの日」1回のみの実施となりました。コロナ禍前に行っていた「親子料理教室」でのお弁当作りも実施できない状況が続いています。今後はICT等を活用しながら、指導内容を工夫し学校園として、「お弁当の日」に向けての指導を取り組めるようにしていきたいです。

古里地域学校園合同「お話給食」の取組（１１・１２月）

【活動】 各学校の読書週間に合わせて、古里地域学校園「お話給食」を提供しました。

ハリーポッターと賢者の石

ポークチャップ・フライドポテト

男子弁当部とおかしなずかん

セルフビビンバ丼・スイートポテト

ルルとララのきらきらゼリー

手作りりんごゼリー

バムとケロのそらのたび

ヤルフホットドック

魔女の宅急便

肉団子入りトマトスープ



【成果】

司書と連携して、各学校の栄養士がそれぞれ工夫を重ね、食材やレシピなどオリジナリティー溢れる一品となりました。また、図書室で本を借りる児童も増えて、来年度のお話コラボ給食を楽しみにしている児童も多く見られました。残食も、とても少なかったです。

【課題】

献立作成にあたって、3校でよく打ち合わせをする必要があります。また、児童生徒の興味関心がもてるような、魅力的な献立内容にすることも難しい点だと感じました。毎年実施するため、司書と連携しながら、本のストーリーを生かした新しいメニュー作りなどにも取り組んでいきたいと思います。

食文化に関する指導の取り組み ～『宇都宮学』とも連携～

